

2019年 8月29日 (木) 午後7時

ドーンセンター

パフォーマンススペース
(地下鉄・京阪「天満橋」下車)

原告 亀谷 正子さん・金城 実さんのお話

弁護団 丹羽 雅雄さん

1,000円

学生・障がい者500円 介助者無料

第3回 口頭弁論のお知らせ

2019年8月30日(金)午後2時～

京都地方裁判所大法廷

陳述原告 金城 実さん

抽選の場合は、午後1時までに、
裁判所北玄関前にご参集下さい。

* 傍聴支援をお願いいたします *

～なぜ、琉球遺骨返還訴訟を闘うのか～

“学術研究”のためと称して、旧京都帝国大学の研究者たちによって沖縄・今帰仁村の墓から盗み出された琉球人の遺骨が現在も京都大学にあります。これは、植民地主義によって琉球・沖縄の人々の尊厳を侵害している状態にほかなりません。

8月30日に第3回目を迎える「琉球遺骨返還訴訟」の口頭弁論では、金城実さんが原告として意見陳述を行います。

京都地裁大法廷を埋め尽くし、京都大学と日本の琉球・沖縄に対する植民地主義の問題を明らかにしていきます。



「琉球人にとって遺骨は死者の靈魂そのもの。信仰を守るため返還が必要」
松島泰勝 龍谷大学教授談

「琉球遺骨返還訴訟を支える会・大阪」
大阪府中央区内淡路町1丁目3-11-402 SORA気付
090-8234-0077 (川瀬)

「いのり」
金城実作